

令和4年10月5日

前期終業式のお話

成長した前期

あいさつをします。小さな声でしましょう。

久しぶりに全員で校庭に並びたいと思ったのですが、雨なのでオンラインになりました。後期の始業式は校庭に並んで、みんなの顔を見ながら話したいと思います。

前期が今日で終わります。前期にはいろいろなことがありました。まずは入学式です。1年生の皆さんを見ると、4月に比べてとても大きくなりました。勉強もたくさんして小学生らしくなりました。5月には運動会がありました。今年は2学年ずつ行いました。短距離走も行いました。5・6年生ではリレーも復活しました。来年は、もっと多くの人に見てもらいたいと考えています。夏休みには5年生が那須甲子自然体験教室へ、6年生は日光に行きました。途中で熱が出る人はなく、全員無事に帰ってくることができました。一緒に泊まって、集団生活を通してたくさんのお話を学びました。それから、9月にはバレエ鑑賞教室がありました。とてもきれいな舞台でした。バレエのことがよく分かりました。その他に遠足や町探検などもありました。

そして、何より頑張ったことは、毎日の勉強です。どの学年の人でも毎日学校に来て、勉強して、いろいろなことを学びました。その中で役に立ったのはタブレットです。幡代小学校は今年になってから、タブレットをたくさん使うようになりました。5月は4月の2倍、6月は5月の2倍の時間、タブレットを使ったというデータが出ています。これからもタブレットを上手に使って、学びを深めてください。

さて、今日は終業式です。通知表が渡されます。1年生は初めての通知表です。いいかな、どうか、楽しみにしててください。通知表を渡される時、一人一人に先生からお話があると思います。「よくできました」の数を数えるだけでなく、どこがよいところで、どこを直したらよいところなのか、よく聞いて、次に生かしてほしいと思います。

そして、明日から秋休みに入ります。短い秋休みですが、交通事故や病気に気を付けてください。コロナウイルスに対しても、今まで通り、人込みでのマスク、手洗い、ソーシャルディスタンス、換気に気を付けてください。

それでは、11日（火）の始業式に元気に会いましょう。